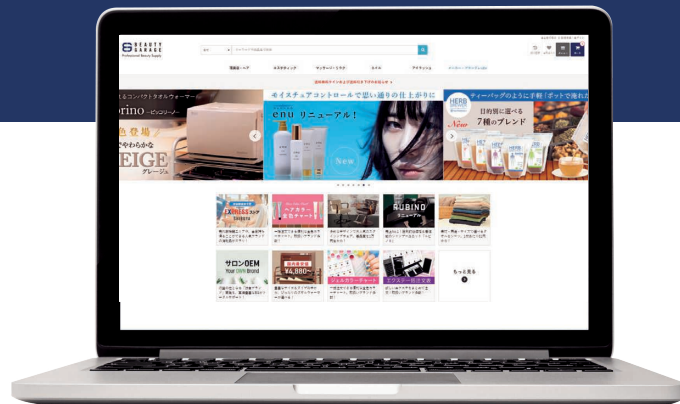


第19回 定時株主総会招集ご通知 株式会社ビューティガレージ



日時 2021年7月29日(木) 午前10時

場所 TKPガーデンシティ渋谷 ホールA
東京都渋谷区渋谷2-22-3 渋谷東口ビル1階

決議事項

第1号議案	取締役(監査等委員である取締役を除く)5名選任の件
第2号議案	定款一部変更の件
第3号議案	取締役に対する事後交付による株式報酬制度変更の件

目次	第19回 定時株主総会招集ご通知 7 (添付書類)
	事業報告 11
	連結計算書類 32
	計算書類 35
	監査報告書 38
	株主総会参考書類 43

**BEAUTY
GARAGE**

Professional Beauty Supply

証券コード:3180





代表取締役CEO
野村 秀輝

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2021年4月期は、西日本DCの開設、プロ向け美容商材専門店「EXPRESSストア」のオープン、2件のM&A等、積極的に投資を行った年度でありました。その中でECサイトの改善、WEBマーケティングの強化などの企業努力に加え、業界のデジタル化加速や顧客基盤の拡大という要因もあり、物販事業、店舗設計事業、その他周辺ソリューション事業全てで前年を上回ることが出来ました。特にアクティブユーザー数が伸長した物販事業は、化粧品・材料売上の増大が目立ち、前年同期比130%と大きな成長を遂げることが出来ました。

この結果、期初のコロナ禍での業界全体へのマイナス影響、積極的な投資の実行が有りながらも、大幅な増収・増益となりました。

2022年4月期におきましては、業界の苦境の中でもサロンビジネスの繁栄に貢献すべく、着実な努力を積み重ねてまいります。

また、昨年発表しました中期経営計画は計画初年度から当初想定を大きく上回る結果となり、数値目標を修正致しました。引き続き、「美容業界を変える」ことを通して、企業価値の大幅な向上を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、どうぞ引き続き一層のご支援ご厚情を賜りますようお願い申し上げます。

NEWS&TOPICS

ご参考 ニュース&トピックス

2020年9月

兵庫県尼崎市に第2物流拠点
「西日本ディストリビューションセンター」開設



2020年 5月

6月

7月

8月

2020年9月

美容サロン事業者に特化した年会費無料のビジネスカード「サロンプロフェッショナルカード」誕生



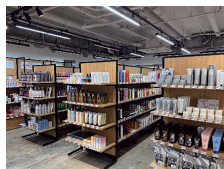
2020年9月

株式会社松風、株式会社まつげエクステンション研究所、
MATSUKEN VIETNAM CO.,LTDをグループ会社化



2020年9月

渋谷にプロ向け美容商材ストア「ビューティガレージ
EXPRESS」グランドオープン。半径3km以内の美容サロ
ンに最短30分で配送する「エクスプレス便」がスタート



2020年10月

中堅美容ディーラーの株式会社和楽をグループ会社化

WARAKU INC



2021年2月

CVCファンドを通じオンライン学習サービス運営
HAIRCAMP株式会社へ出資



9月

10月

11月

12月

2021年 1月

2月

3月

4月

2020年12月

押切もえさんとの共同開発商品
「Meew (ミーウ) プラチナコラーゲンミスト」発売



2021年3月

株式会社カドーとの共同開発製品 プロの縮毛矯正に
特化した革新的ストレートヘアアイロン発売



■ 売上高 **19,597百万円**

前年同期比124.6%

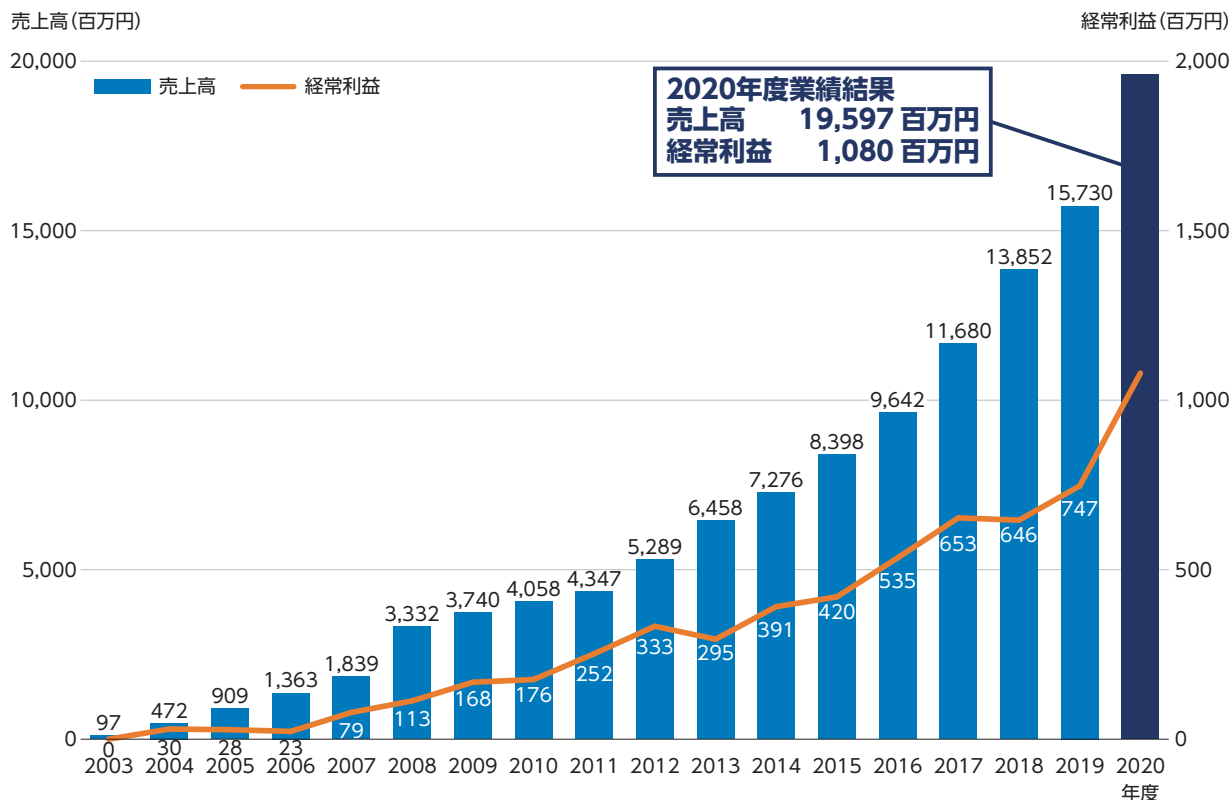
■ 経常利益 **1,080百万円**

前年同期比144.6%

(経常利益率5.5%)

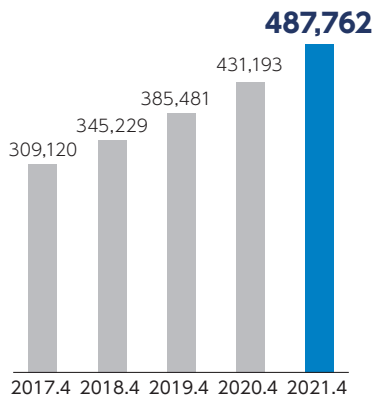
売上高・経常利益共に過去最高となる、大幅な成長を実現

これまでの業績推移

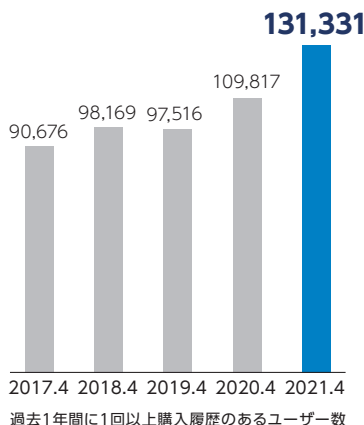


アクティブユーザー数・ロイヤルユーザー数が共に大幅に増加

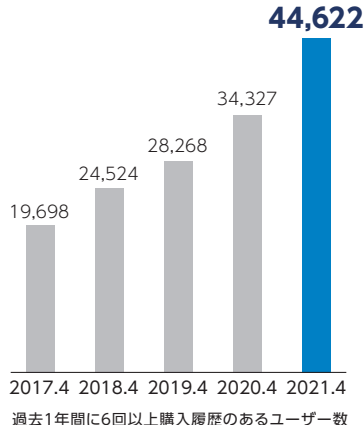
登録会員口座数の推移 (口座)



アクティブユーザー数の推移 (口座)

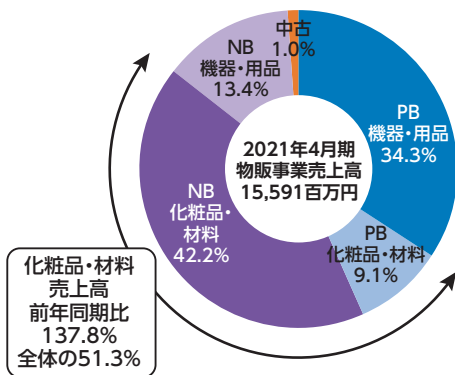


ロイヤルユーザー数の推移 (口座)



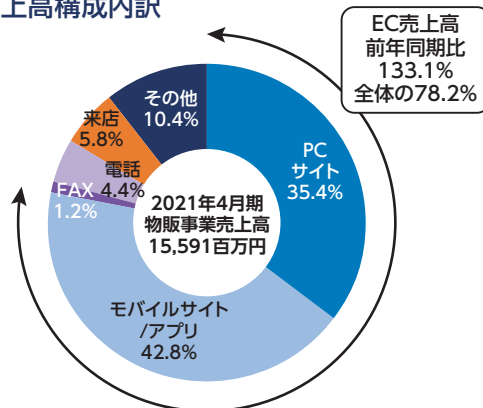
化粧品・材料比率 **51.3%**

商品別売上高構成内訳



ECサイト売上高比率 **78.2%**

販路別売上高構成内訳



2020年6月発表の5ヶ年数値計画

CAGR見込み13.8%

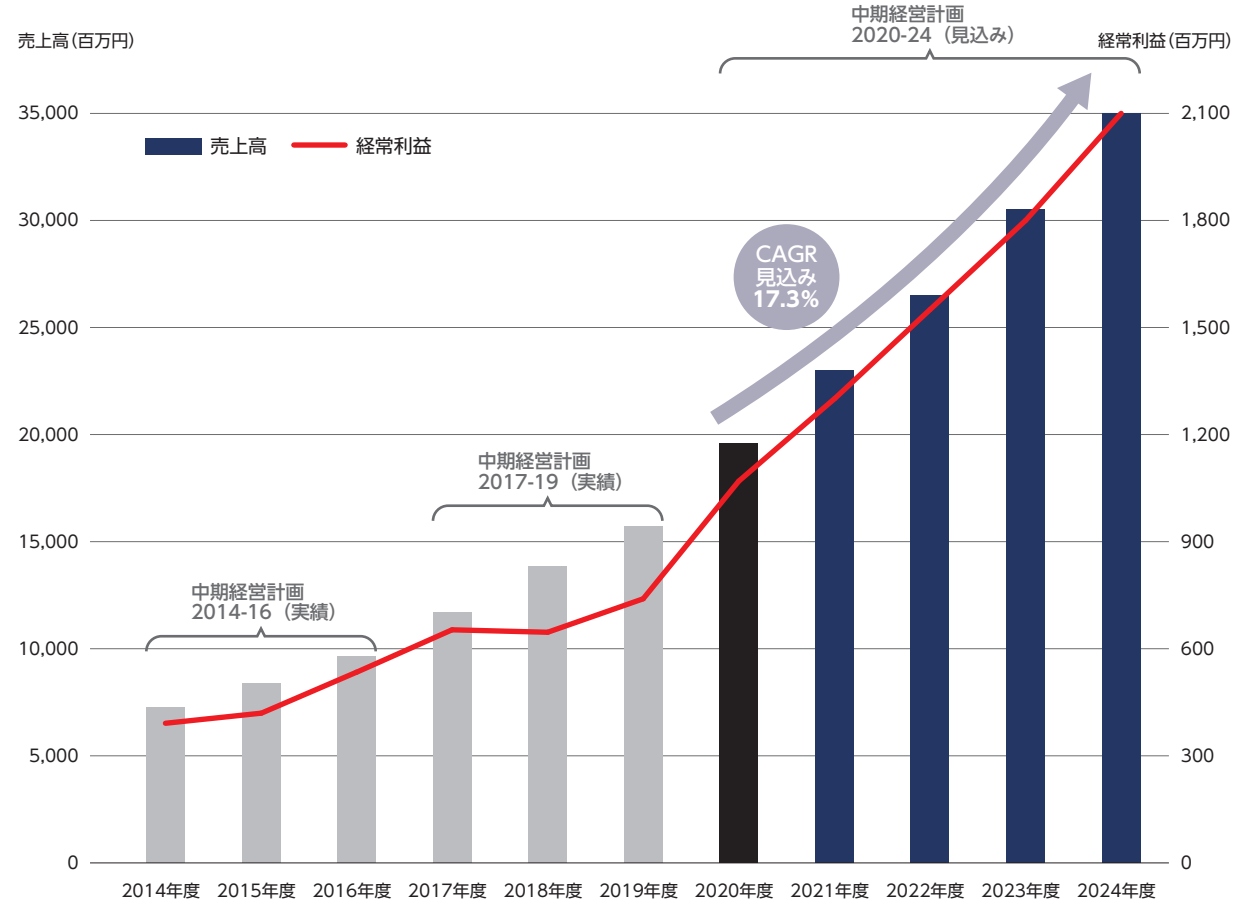
	2019年度(実績)	2020年度(予想値)	2021年度(目標)	2022年度(目標)	2023年度(目標)	2024年度(目標)
売上高	157.3億円	167.3億円	195.0億円	225.0億円	261.0億円	300.0億円
経常利益	7.4億円	6.0億円	9.2億円	11.8億円	14.0億円	17.0億円
経常利益率	4.8%	3.6%	4.7%	5.2%	5.4%	5.7%

新（修正版）5ヶ年数値計画

CAGR見込み17.3%

	2019年度(実績)	2020年度(実績)	2021年度(予想値)	2022年度(目標)	2023年度(目標)	2024年度(目標)
売上高	157.3億円	195.9億円	230.6億円	265.0億円	305.0億円	350.0億円
経常利益	7.4億円	10.8億円	13.0億円	15.5億円	18.0億円	21.0億円
経常利益率	4.8%	5.5%	5.7%	5.8%	5.9%	6.0%

過去の中期経営計画実績+今後の計画



株 主 各 位

東京都世田谷区桜新町一丁目34番25号
株式会社ビューティガレージ
代表取締役 野村 秀輝

第19回 定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当会社第19回定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご通知申し上げます。

なお、当日ご出席されない場合は、書面又は電磁的方法（インターネット等）によって議決権を行使することができますので、お手数ながら後記株主総会参考書類をご検討のうえ、同封の議決権行使書用紙に賛否をご表示頂き、2021年7月28日（水曜日）営業時間終了時（午後6時30分）までに到着するようご返送頂くか、後記「議決権行使についてのご案内」をご高覧のうえ、議決権を行使して頂きますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 日 時	2021年7月29日（木曜日）午前10時（開場時間 午前9時半）
2. 場 所	東京都渋谷区渋谷2-22-3 渋谷東口ビル1階 TKPガーデンシティ渋谷 ホールA
3. 会議の目的事項	報告事項 第19期（2020年5月1日から2021年4月30日まで）事業報告、計算書類及び連結計算書類の内容並びに会計監査人及び監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件 決議事項 第1号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く）5名選任の件 第2号議案 定款一部変更の件 第3号議案 取締役に対する事後交付による株式報酬制度変更の件
4. 招集にあたっての決定事項	(1) 議決権行使書による議決権行使の期限は2021年7月28日（総会日の前日）の営業終了時刻である午後6時30分の当社到着分までといたします。 (2) 議決権行使書面において、各議案に賛否の意思表示がない場合は、賛成の意思表示をされたものとして取り扱わせていただきます。 (3) 議決権の不統一行使をされる場合には、株主総会の3日前までに議決権の不統一行使を行う旨とその理由を書面により当社にご通知ください。 (4) 書面による議決権行使と電磁的方法による議決権行使が重複した場合は、電磁的方法による議決権行使を優先いたします。また、電磁的方法による議決権行使が複数回行われた場合は、最後に行われた議決権行使を有効とさせていただきます。

以上

- ▶ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、座席の間隔を拡げることからご用意出来る席数が減少しております。そのため、ご来場いただいても満席のため入場いただけない場合がございます。予めご了承のほど、よろしくお願い申し上げます。
- ▶ 会場受付付近で、株主様のためのアルコール消毒液を準備いたします。ご来場の株主様は、マスクの持参・着用をお願い申し上げます。また、株主総会の運営スタッフは、検温を含め、体調を確認のうえマスク着用で応対をさせていただきます。
- ▶ 当日ご出席の場合は、お手数ながら同封の議決権行使書用紙を会場受付へご提出ください。また、資源節約のため、本招集ご通知をご持参くださいますようお願い申し上げます。
- ▶ 本招集ご通知に添付すべき書類のうち、連結計算書類の「連結注記表」および計算書類の「個別注記表」につきましては、法令お

よび当社定款第15条の規定に基づき、インターネット上の当社ウェブサイトに掲載しておりますので、本招集ご通知の添付書類には記載しておりません。上記ウェブサイト掲載事項は、会計監査人および監査等委員会の監査の対象に含まれております。

- ▶ 株主総会参考書類ならびに事業報告、連結計算書類及び計算書類に修正が生じた場合は、インターネット上の当社ウェブサイトに掲載させていただきます。 当社ウェブサイト アドレス <https://www.beautygarage.co.jp/>

議決権行使 についてのご案内

5頁以降の株主総会参考書類をご検討いただき、
以下のいずれかの方法により、議決権をご行使くださいますようお願い申し上げます。

株主総会にご出席される場合

株主総会へ出席



株主総会開催日時

2021年7月29日(木曜日)
午前10時
(午前9時半開場)

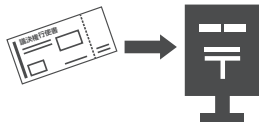
同封の議決権行使書用紙をご持参いただき、会場受付にご提出ください。
開会直前には会場受付が大変混雑いたしますので、お早めのご来場をお願い申し上げます。

議決権を行使される場合

書面によるご行使

行使期限

7月28日(水曜日)
午後6時30分到着分まで

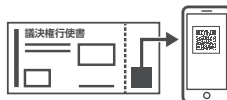


同封の議決権行使書用紙に議案に対する賛否をご表示いただき、行使期限までに当社株主名簿管理人に到着するようご返送ください。

「スマート行使」によるご行使

行使期限

7月28日(水曜日)
午後6時30分行使分まで



同封の議決権行使書用紙の右下「スマートフォン用議決権行使ウェブサイトログインQRコード」をスマートフォンかタブレット端末で読み取ります。

詳細につきましては次頁をご覧ください。

インターネットによるご行使

行使期限

7月28日(水曜日)
午後6時30分行使分まで

議決権行使ウェブサイト

<https://www.web54.net>

にアクセスし、同封の議決権行使書用紙に記載の議決権行使コード及びパスワードをご利用のうえ、画面の案内に従って議案に対する賛否をご登録ください。

詳細につきましては次頁をご覧ください。

重複して行使された議決権の取扱いについて

- (1) 書面とインターネット(「スマート行使」を含む。)により二重に議決権を行使された場合は、インターネット(「スマート行使」を含む。)によるものを有効な議決権行使として取り扱わせていただきます。
- (2) インターネット(「スマート行使」を含む。)により議決権を複数回行使された場合は、最後に行われたものを有効な議決権行使として取り扱わせていただきます。

インターネットによる議決権行使で
パソコンやスマートフォン、携帯電話の操作方法などが
ご不明な場合は、右記にお問い合わせください。

三井住友信託銀行 証券代行ウェブサポート 専用ダイヤル

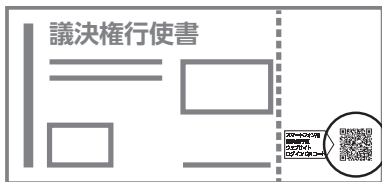
電話番号: **0120-652-031** (フリーダイヤル)

(受付時間 9時~21時)

「スマート行使」によるご行使

1 スマートフォン用議決権行使ウェブサイトへアクセスする

同封の議決権行使書用紙の右下「スマートフォン用議決権行使ウェブサイトログインQRコード」をスマートフォンかタブレット端末で読み取ります。

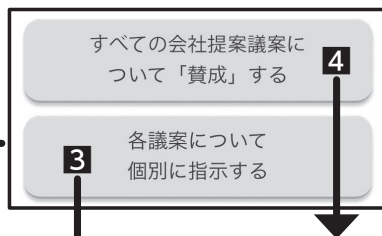


※QRコードは、株式会社デンソーウェブの登録商標です。

2 議決権行使ウェブサイトを開く



表示されたURLを開くと議決権行使ウェブサイト画面が開きます。議決権行使方法は2つあります。

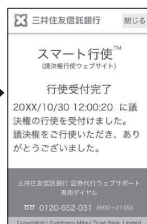


3 各議案について個別に指示する



画面の案内に従って各議案の賛否をご入力ください。

4 全ての会社提案議案について「賛成」する



確認画面で問題なければ「この内容で行使する」ボタンを押して行使完了!



一度議決権を行使した後で行使内容を変更される場合、再度QRコードを読み取り、同封の議決権行使書用紙に記載の「議決権行使コード」「パスワード」をご入力いただく必要があります(パソコンから、議決権行使ウェブサイト <https://www.web54.net> へ直接アクセスして行使いただくことも可能です)。

※ 議決権行使ウェブサイトをご利用いただく際の接続料金及び通信料金等は株主様のご負担となります。

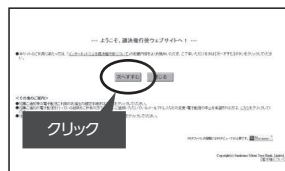
※ インターネットのご利用環境、ご加入のサービスやご使用の機種によっては、議決権行使ウェブサイトをご利用いただけない場合があります。

インターネットによるご行使

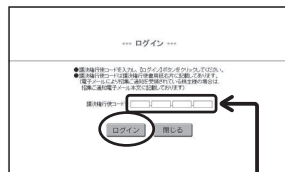
1 議決権行使ウェブサイトへアクセスする



<https://www.web54.net>



2 ログインする



議決権行使コード

同封の議決権行使書用紙に記載の「議決権行使コード」をご入力ください。



3 パスワードを入力する



パスワード

同封の議決権行使書用紙に記載の「パスワード」をご入力ください。



以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。

事業報告 (2020年5月1日から2021年4月30日まで)

1 企業集団の現況

(1) 事業の経過及び成果

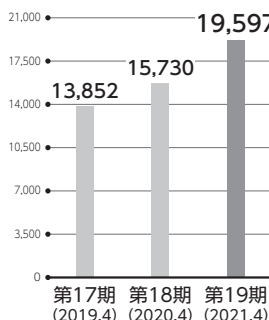
当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大により緊急事態宣言が3度発出され、それに伴い経済活動の自粛等の影響により、企業の業績や景況感が悪化し非常に厳しい状況で推移しました。

美容業界におきましても、コロナ禍での活動制限や外出自粛等による顧客の不安心理増大に伴う来店数減少や結婚式や成人式等ハレの日需要の減少といった厳しい状況が続きました。

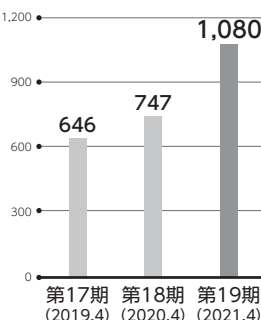
そのような状況下、当社グループでは、期初は業界全体の厳しい状況からマイナス影響を受けてはいたものの、競争力強化に伴い顧客基盤が大きく拡大したことやWEBマーケティング施策の成果に加え、コロナ禍のなかで業界流通のデジタル化が加速したこともあって、通期では業績を大きく伸長することが出来ました。

この結果、当連結会計年度における売上高は19,597,064千円（前年同期比24.6%増）、売上総利益は6,116,347千円（前年同期比28.1%増）、営業利益は1,001,216千円（前年同期比37.1%増）、経常利益は1,080,484千円（前年同期比44.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は654,505千円（前年同期比60.4%増）となりました。

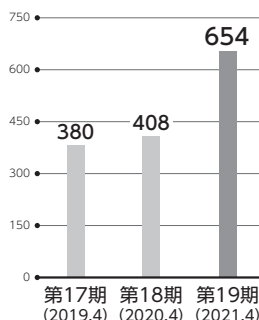
■ 売上高 (百万円)



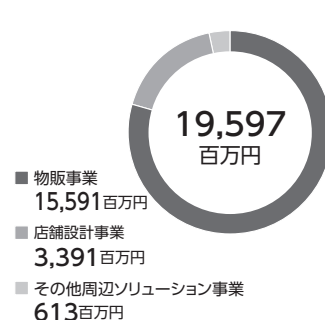
■ 経常利益 (百万円)



■ 親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)



■ セグメント別売上高



〈物販事業〉

物販事業におきましては、インターネット通販サイト「BEAUTY GARAGE Online Shop」、全国主要都市のショールーム&ストア+法人営業チーム、カタログ通販誌「BG STYLE」および各グループ会社を通して、理美容機器や化粧品・消耗品等のプロ向け美容商材を、国内外の理美容室、エステサロン、リラクゼーションサロン、ネイルサロン、アイラッシュサロン向けに提供しております。

当連結会計年度におきましては、ECサイトのUI/UXの着実な改善と進化を継続することに加えて、第2物流拠点となる西日本ディストリビューションセンターの開設、化粧品・美容材料専門店「ビューティガレージEXPRESSストア」のオープン等の投資を実行し、アクティブユーザー数の増加と利用頻度向上施策に注力してまいりました。また、新型コロナウイルス感染拡大の中、美容業界全体で遅れていたデジタル化が促進した影響もあって新規会員獲得数や注文数、ECサイトへのアクセス数も大きく増加致しました。

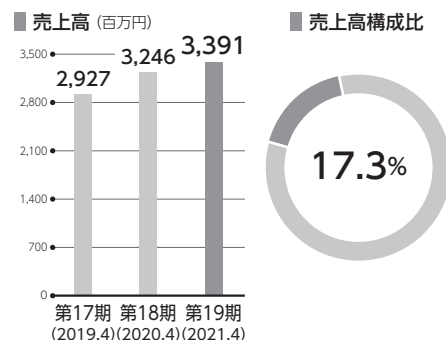
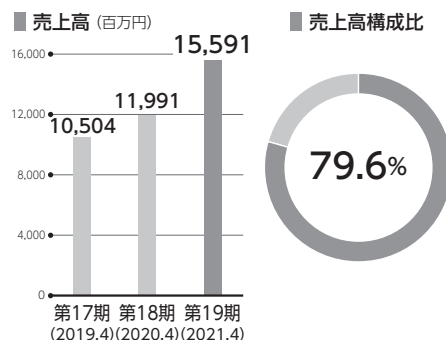
この結果、EC売上が前年同期比33.1%増（物販売上構成比78.2%）と伸長した貢献が大きく、物販事業全体としての売上高は15,591,648千円（前年同期比30.0%増）、セグメント利益は780,801千円（前年同期比27.6%増）となりました。

〈店舗設計事業〉

店舗設計事業におきましては、連結子会社である株式会社タフデザインプロダクトにより東京・金沢・名古屋・大阪・福岡において店舗設計・工事施工管理を提供しております。

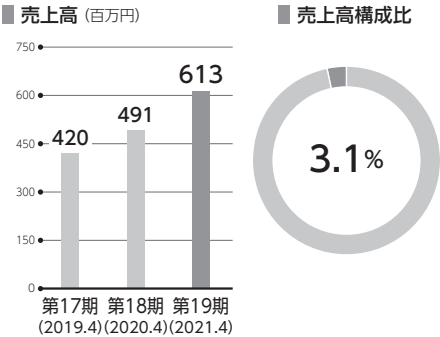
トレンドを捉えたデザイン性の高い店舗設計デザインの提案を行うことで独立開業を目指す顧客から高い支持を得ており、新規開業顧客に加えて、大手チェーン店本部からの受注も獲得してまいりました。当連結会計年度におきましては、期初より新型コロナウイルス感染拡大の影響で美容サロン等の新規出店の中止・延期が相次いでいたことで、案件数が大幅に減少していましたが、第2四半期以降においては、前年を上回るペースで回復し、特に第4四半期は大型案件を多数受注出来たこともあり、四半期売上高で過去最高を記録することが出来ました。

この結果、当事業の売上高は3,391,717千円（前年同期比4.5%増）、セグメント利益は213,608千円（前年同期比12.0%増）となりました。



〈その他周辺ソリューション事業〉

その他周辺ソリューション事業におきましては、ビューティサロンの開業と経営に必要なサポートとして開業プロデュース、居抜き物件仲介、決済支援、集客支援、講習・アカデミー、損害保険、システム導入支援、店舗リース、M&A仲介等の各種ソリューションサービスを、各種専門WEBサイトと全国主要都市のショールームを通して提供しております。



当連結会計年度におきましては、美容サロン事業者に特化した年会費無料のビジネスカード「サロンプロフェッショナルカード」を発行いたしました。各種サービスのうち、店舗リース、居抜き物件仲介、決済支援が堅調に伸長したことにより、当事業の売上高は613,698千円（前年同期比24.8%増）、セグメント利益は81,736千円（前年同期比79.3%増）となっております。

セグメント別売上高

(単位：千円)

	第18期 2019年 5 月 1 日から 2020年 4 月30日まで		第19期 2020年 5 月 1 日から 2021年 4 月30日まで		前期比 増減額 (△は減)	前期比 増減率 (△は減)
	売上高	構成比	売上高	構成比		
物販事業	11,991,750	76.2%	15,591,648	79.6%	3,599,897	30.0%
店舗設計事業	3,246,605	20.6	3,391,717	17.3	145,111	4.5
その他周辺ソリューション事業	491,938	3.1	613,698	3.1	121,760	24.8
合 計	15,730,294	100.0	19,597,064	100.0	3,866,769	24.6

(注) セグメント間取引については、相殺消去しております。また、上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 設備投資の状況

当連結会計年度において実施した設備投資の総額は380,121千円であり、その主な内容は西日本DCの開設、ビューティガレージEXPRESSのオープン、ECサイト改善、グループ会社の本社移転等に伴う投資であります。

(3) 資金調達の状況

該当事項はありません。

(4) 事業の譲渡、吸収分割または新設分割の状況

該当事項はありません。

(5) 他の会社の事業の譲受けの状況

2021年1月1日付けで、当社の連結子会社である株式会社アイラッシュガレージは、株式会社peekabooが運営するアイラッシュ業界唯一のWEB情報メディア「Beaute（ボーテ）」を譲り受けました。

(6) 吸収合併または吸収分割による他の法人等の事業に関する権利義務の承継の状況

該当事項はありません。

(7) 他の会社の株式その他の持分又は新株予約権等の取得又は処分の状況

当社の連結子会社である株式会社アイラッシュガレージは、2020年8月31日付けで、株式会社松風*及び株式会社まつげエクステンション研究所*の株式を取得するとともに、株式会社まつげエクステンション研究所の100%子会社であるMATSUKEN VIET NAM CO.,LTDをグループ会社化いたしました。

2020年10月8日付けで、当社は、株式会社和楽の株式を取得いたしました。

(注) 株式会社松風と株式会社まつげエクステンション研究所は2021年4月1日付けで株式会社松風を存続会社として吸収合併し、株式会社日本アイラッシュ総研に商号変更しました。

（８）対処すべき課題

当社は、「美容業界を変える」というスローガンと、「美容業界に新しい価値を創造し、サロンビジネスの繁栄に貢献する」という使命のもと、以下の課題に取り組んでまいります。

①ECサイトの更なる進化・改善

当社は、BtoB美容業界向けECプラットフォームとして、早期に国内で圧倒的NO.1の地位を確立することを目指しております。今後、一層の美容業界のデジタル化が加速する過程で競合の増加が見込まれる中、ECサイトにおけるUI/UXの一層の進化を行うことで、ロイヤル顧客の拡大と一顧客あたりの年間ご利用額の増加を目指してまいります。

②化粧品・材料メーカー様との取引口座開設の推進

サロン様にとって「欲しいものが何でも揃う」という商品ラインナップの拡充が、業容拡大に向けて最も重要な課題の一つであると認識しております。旧来型の商慣行の影響から、当社ではいまだ取扱販売の出来ない有名化粧品ブランドがいくつもございます。地道な営業活動と、当社ビジネスの本質の理解促進を図る事によって信頼を獲得し、化粧品・材料メーカー様との口座開設を推進してまいります。

③ロジスティックス面での進化

美容業界の商材流通においては、物流サービスの強化が市場シェア獲得のために大変有効であると考えております。当社では、千葉県柏市、兵庫県尼崎市の東西2拠点で自社で物流センターを運営しておりますが、物流面での更なる生産性向上、顧客の利便性向上を目指してまいります。

④サステナビリティ経営の強化

当社は、持続可能な社会の実現のために、成長を維持しながら地球環境、美容業界のサステナビリティに貢献していきたいと考えております。既に美容機器のリユース促進、居抜き物件の仲介を通じた循環型社会の創造、新型コロナウイルス感染拡大下における業界支援、デジタル化による働き方改革の推進などの取り組みを行っておりますが、今後はさらにサステナビリティ経営の強化に注力してまいります。

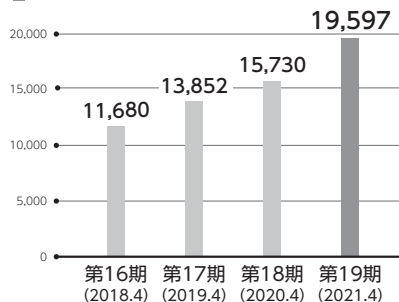
(9) 財産及び損益の状況の推移

区 分		第16期 2018年4月期	第17期 2019年4月期	第18期 2020年4月期	第19期 (当連結会計年度) 2021年4月期
売上高	(千円)	11,680,469	13,852,101	15,730,294	19,597,064
経常利益	(千円)	653,096	646,544	747,337	1,080,484
親会社株主に帰属する 当期純利益	(千円)	449,588	380,881	408,002	654,505
1株当たり当期純利益	(円)	75.11	59.80	64.48	104.03
総資産	(千円)	6,076,194	6,827,362	7,283,425	10,043,285
純資産	(千円)	3,116,572	3,810,358	4,102,606	4,733,456
1株当たり純資産	(円)	495.60	587.21	629.36	727.08

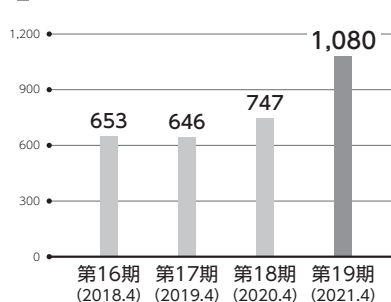
(注) 1. 1株当たり当期純利益は期中平均発行済株式数にもとづき算出しております。

2. 1株当たり純資産は期末発行済株式総数にもとづき算出しております。

■ 売上高 (百万円)

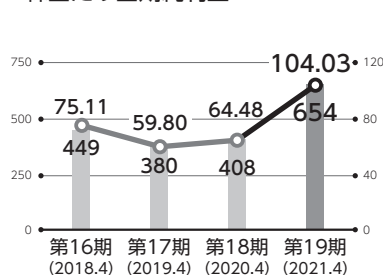


■ 経常利益 (百万円)

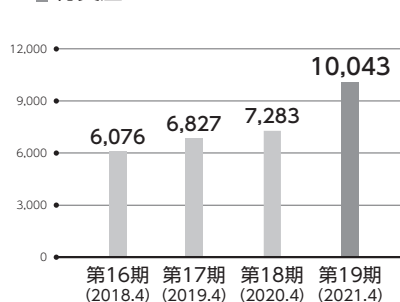


■ 親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)

○ 1株当たり当期純利益 (円)

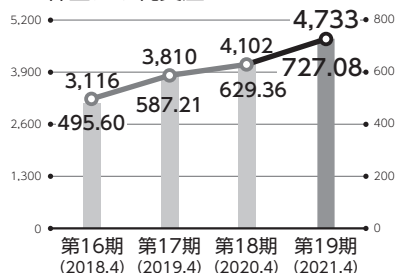


■ 総資産 (百万円)



■ 純資産 (百万円)

○ 1株当たり純資産 (円)



(10) 重要な親会社及び子会社の状況

重要な子会社の状況

社 名	資本金	議決権比率	主要な事業内容
(株)タフデザインプロダクト	5,000千円	100.0%	店舗設計デザイン、工事施工監理
(株)アイラッシュガレージ	77,910千円	77.9%	プロ向けアイラッシュ（まつ毛エクステンション）商材専門卸販売業
(株)BGパートナーズ	80,300千円	81.0% (18.7%) ※1	美容サロンの店舗リース・転貸・設備リース事業、経営支援事業
(株)足立製作所	10,000千円	100.0% (100.0%) ※1	金属製器具・用品の製造販売
(株)BGベンチャーズ	20,000千円	100.0%	投資業
(株)ビュートピア	10,000千円	100.0%	WEB情報メディア運営
(株)日本アイラッシュ総研	13,000千円	100.0% (100.0%) ※2	プロ用まつ毛エクステンション関連製品の企画・製造・販売
(株)和楽	10,000千円	67.3%	美容業務用品器具の販売
BEAUTY GARAGE SINGAPORE PTE.LTD.	3,325千SGD	88.2%	美容商材卸販売業
BEAUTY GARAGE MALAYSIA SDN.BHD.	3,743千MYR	88.2% (100.0%) ※3	美容商材卸販売業
BEAUTY GARAGE TAIWAN Inc.	11,000千TWD	65.0%	美容商材卸販売業
MATSUKEN VIET NAM CO.,Ltd.	396百万VND	100.0% (100.0%) ※4	プロ用まつ毛エクステンション関連製品の製造

- (注) 1. 議決権比率欄の（ ）内は、(株)タフデザインプロダクトが所有する株式の議決権比率を表示しております。
 2. 議決権比率欄の（ ）内は、(株)アイラッシュガレージが所有する株式の議決権比率を表示しております。
 3. 議決権比率欄の（ ）内は、BEAUTY GARAGE SINGAPORE PTE.LTD.が所有する株式の議決権比率を表示しております。
 4. 議決権比率欄の（ ）内は、(株)日本アイラッシュ総研が所有する株式の議決権比率を表示しております。

(11) 主要な事業内容（2021年4月30日現在）

当社は、理美容室・エステサロン等のビューティサロンに対し、プロ向け美容器具・機器・化粧品等をインターネットや店舗、カタログを通じて販売する物販事業を中心としてビューティサロンの開業準備から開業後の経営に関わる各種サービスを提供する周辺ソリューション事業を展開しております。

主な周辺ソリューション事業として「サロン専門不動産」、「開業プロデュース」、「集客支援」、「システム導入サポート」等を当社が提供しております。

また、子会社である㈱タフデザインプロダクトが「店舗設計・工事施工監理」、㈱アイラッシュガレージがプロ向けアイラッシュ（まつ毛エクステンション）商材卸販売、㈱BGパートナーズが美容サロンの店舗リース・転貸・設備リース事業、経営支援事業、M&A仲介サービス、㈱足立製作所が金属製器具・用品の製造販売、㈱日本アイラッシュ総研はプロ用まつ毛エクステンション関連製品の企画・製造・販売、㈱和楽は美容業務用品器具の販売を提供し、海外子会社であるBEAUTY GARAGE SINGAPORE PTE. LTD.はシンガポール、BEAUTY GARAGE MALAYSIA SDN.BHD.はマレーシア、BEAUTY GARAGE TAIWAN Inc.は台湾における美容商材卸販売を展開しております。

当社の主要顧客は既存ならびに新規開業を目指すサロンオーナーであります。

(12) 主要な事業所 (2021年4月30日現在)

①当 社

本 社：東京都世田谷区桜新町1-34-25
支社、支店及び店舗：大阪支社（大阪府大阪市）、札幌支店（北海道札幌市）
仙台支店（宮城県仙台市）、名古屋支店（愛知県名古屋市）
金沢支店（石川県金沢市）、広島支店（広島県広島市）
福岡支店（福岡県福岡市）、EXPRESSストア（東京都渋谷区）
物流センター：東日本DC（千葉県柏市）、西日本DC（兵庫県尼崎市）
駐在オフィス：広州（中華人民共和国）

②グループ会社

(株)タフデザインプロダクト（本社：東京都世田谷区）
(株)アイラッシュガレージ（本社：東京都渋谷区）
(株)BGパートナーズ（本社：東京都渋谷区）
(株)足立製作所（本社：新潟県新潟市）
(株)BGベンチャーズ（本社：東京都世田谷区）
(株)ビュートピア（本社：東京都渋谷区）
(株)日本アイラッシュ総研（本社：大阪府大阪市）
(株)和楽（東京都東村山市）
BEAUTY GARAGE SINGAPORE PTE.LTD.（シンガポール）
BEAUTY GARAGE MALAYSIA SDN.BHD.（マレーシア）
BEAUTY GARAGE TAIWAN Inc.（台湾）
MATSUKEN VIET NAM CO.,LTD.（ベトナム）

(13) 従業員の状況 (2021年4月30日現在)

①企業集団の従業員数

従業員数	前期末比増減
485名	143名増

（注）従業員数は、就業人員であります。

②当社の従業員数

従業員数	前期末比増減	平均年齢	平均勤続年数
183名	13名増	36.9歳	5.4年

（注）従業員数は、就業人員であります。

(14) 主要な借入先の状況 (2021年4月30日現在)

借入先	借入残高
(株) 三井住友銀行	581,854千円
(株) 三菱UFJ銀行	442,664千円

(15) その他企業集団の現況に関する重要な事項

該当事項はありません。

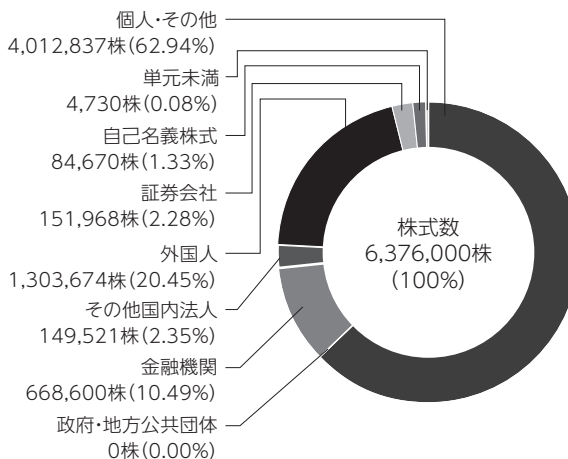
2 会社の状況 (2021年4月30日現在)

- (1) 発行可能株式総数 21,160,000株
 (2) 発行済株式の総数 6,376,000株
 (3) 株主数 3,530名
 (4) 大株主 (上位10名)

株主名	持株数	持株比率
野村 秀輝	1,704,225株	27.09%
供田 修一	655,873株	10.43%
高橋 慧	292,200株	4.64%
野村 貴久	279,687株	4.45%
樺島 義明	241,806株	3.84%
NORTHERN TRUST CO.(AVFC)	218,274株	3.47%
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	211,760株	3.37%
GOLDMAN SACHS & CO.REG	211,300株	3.36%
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	147,300株	2.34%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	141,500株	2.25%

(注) 持株比率は自己株式を控除して算出しております。

■ 所有者別株式分布状況



(5) 当事業年度中に職務執行の対価として会社役員に交付した株式の状況

区 分	株式数	交付対象者数
取締役 (監査等委員及び社外取締役を除く)	10,244株	5名

3 会社の新株予約権等に関する事項

- (1) 当事業年度の末日において当社役員が保有している職務執行の対価として交付された新株予約権の状況

該当事項はありません。

(2) その他新株予約権等に関する重要な事項

該当事項はありません。

4 会社役員の状況

(1) 取締役の状況 (2021年4月30日現在)

会社における地位	氏 名	担当及び重要な兼職の状況
代 表 取 締 役 CEO	の 野 むら ひで き 野 村 秀 輝	経営全般 (株)BGベンチャーズ 代表取締役 (株)アイラッシュガレージ 取締役 (株)BGパートナーズ 取締役 (株)日本アイラッシュ総研 取締役 BEAUTY GARAGE SINGAPORE PTE.LTD. Director BEAUTY GARAGE MALAYSIA SDN.BHD. Director BEAUTY GARAGE TAIWAN Inc. Director
代 表 取 締 役 COO	とも だ しゅう いち 供 田 修 一	ソリューショングループ統括 コンシェルジュ室統括 (株)和楽 代表取締役 (株)タフデザインプロダクト 取締役 (株)BGベンチャーズ 取締役 BEAUTY GARAGE SINGAPORE PTE.LTD. Director
取 締 役	の 野 むら たか ひさ 野 村 貴 久	(株)タフデザインプロダクト 代表取締役 (株)足立製作所 代表取締役
取 締 役	かば しま よし あき 樺 島 義 明	(株)BGパートナーズ 代表取締役
取 締 役	か どう きよし 加 藤 清	マーチャンダイジンググループ統括 サプライチェーンマネジメントグループ統括
取 締 役 (常 勤 監 査 等 委 員) 社外	おん だ ひで お 夫 (注1,2,4) 恩 田 英 夫	(株)タフデザインプロダクト 監査役 (株)アイラッシュガレージ 監査役
取 締 役 (監 査 等 委 員) 社外	お 緒 がた だい すけ (注1,2) 緒 方 大 助	(株)BGパートナーズ 監査役 (株)足立製作所 監査役 (株)マイスタヴェルク・ホールディングス 取締役 キャロット&ベジタブル(株) 取締役
取 締 役 (監 査 等 委 員) 社外	うち だ くみ こ (注1,2,3) 内 田 久 美 子	和田倉門法律事務所 パートナー弁護士 (株)ミサワ 社外取締役(監査等委員) (株)トレジャー・ファクトリー 社外取締役 (株)インタートレード 社外監査役 ピクスタ(株) 社外取締役(監査等委員)

- (注) 1. 取締役恩田英夫氏、緒方大助氏、内田久美子氏は社外取締役であります。
2. 取締役恩田英夫氏、緒方大助氏、内田久美子氏につきましては、東京証券取引所に対し、独立役員として届け出ております。
3. 取締役内田久美子氏は、弁護士として豊富な経験と幅広い見識を有しております。
4. 監査等委員会の実効性を高めるため、恩田英夫氏を常勤の監査等委員として選定することで、情報収集その他監査・監督機能を強化しております。

(2) 取締役の報酬等

① 取締役の報酬等の決定に関する方針

当社は、株主総会の決議によって取締役（監査等委員である取締役を除く）・監査等委員である取締役の別
に上限を定め、各役員への配分は、取締役会から株主総会で決議された報酬限度額の範囲内において役員報酬
決定を委任された代表取締役CEO野村秀輝が、当社及びグループ会社の業績等を勘案し、各取締役（監査等委
員である取締役を除く）の個人別報酬月額を案を策定の上、指名・報酬委員会に諮問します。指名・報酬委員
会は、代表取締役CEOから提出された案について協議し、その答申内容を決定し、取締役会に通知するものと
します。

また、決算賞与は業績連動報酬とし、業績達成度合いに応じて加減するものとします。決算賞与の全部また
は一部は「株式報酬規程」に基づき、当社の株式により支払われるものとし（業績連動型株式報酬制度（パフ
ォーマンス・シェア））、残る部分は金銭により支払われるものとします。業績連動型株式報酬制度により支払
われる株式報酬基準額は、上位の役位、職責であるほど、業績連動型株式報酬のウェイトが金銭により支払わ
れる報酬と比べて高まる構成とします。

② 当事業年度に係る報酬等の総額等

区 分	報酬等の総額 (千円)	報酬等の種類別の総額（千円）		支給人員 (名)
		基本報酬	株式報酬	
取締役 (監査等委員を除く)	113,007	93,605	19,402	5
取締役（監査等委員） (うち社外取締役)	13,260 (13,260)	13,260	—	3 (3)
合計 (うち社外役員)	126,267 (13,260)	106,865	19,402	8 (3)

- (注) 1. 上記のほか当社子会社から報酬等の総額として取締役（監査等委員）1名には 360千円を支払っております。
2. 2016年7月27日定時株主総会決議による取締役（監査等委員を除く）の報酬限度額は年額160,000千円以内です。
3. 2018年7月26日定時株主総会決議による取締役（監査等委員を除く）の株式報酬限度額は年額40,000千円以内です。
4. 2016年7月27日定時株主総会決議による取締役（監査等委員）の報酬限度額は年額20,000千円以内です。

(3) 社外役員に関する事項

① 重要な兼職先と当社との関係

区 分	氏 名	兼職先	兼職の内容	当該他の法人等との関係
社外取締役	おん だ ひで お 恩 田 英 夫	(株)タフデザインプロダクト (株)アイラッシュガレージ	監 査 役 監 査 役	(株)タフデザインプロダクトは当社の100%連結子会社、(株)アイラッシュガレージは当社の連結子会社です。
社外取締役	お が た だい すけ 緒 方 大 助	(株)BGパートナーズ (株)足立製作所 (株)マイスタヴェルク・ホールディングス キャロット&ベジタブル(株)	監 査 役 監 査 役 取 締 役 取 締 役	(株)BGパートナーズは当社の連結子会社、(株)足立製作所は当社の連結孫会社です。また、当社と(株)マイスタヴェルク・ホールディングス、キャロット&ベジタブル(株)との間に重要な取引その他の関係はありません。
社外取締役	うち だ く み こ 内田久美子	和田倉門法律事務所 (株)ミサワ (株)トレジャー・ファクトリー (株)インタートレード ピクスタ(株)	パートナー弁護士 社外取締役 (監査等委員) 社 外 取 締 役 社 外 監 査 役 社外取締役 (監査等委員)	当社と和田倉門法律事務所、(株)ミサワ、(株)トレジャー・ファクトリー、(株)インタートレード、ピクスタ(株)との間に重要な取引その他の関係はありません。

② 当事業年度における主な活動状況

区 分	氏 名	主な活動状況	発言状況及び社外取締役が果たすことが期待される役割に関して行った職務の概要
取 締 役 (監査等委員) 社外	おん だ ひで お夫 恩 田 英 夫	取締役会 17/17回 監査等委員会 12/12回	主に出身分野である金融機関を通じて培った知識・見地から適宜質問、意見表明等の発言を行っています。また常勤の取締役(監査等委員)として重要な業務執行に係る会議に出席するほか取締役の職務執行の適正性を検証しております。
取 締 役 (監査等委員) 社外	お 緒 がた だい すけ 緒 方 大 助	取締役会 16/17回 監査等委員会 11/12回	上場会社の経営者として培った知識・見地から適宜質問、意見表明等の発言を行っています。
取 締 役 (監査等委員) 社外	うち だ く み こ子 内 田 久 美 子	取締役会 17/17回 監査等委員会 12/12回	主に弁護士としての専門的知識・見地から適宜質問、意見表明等の発言を行っています。

③ 責任限定契約の内容の概要

当社と社外取締役は、会社法第427条第1項及び当社定款第24条第2項に基づき責任限定契約を締結しております。その契約内容の概要は次のとおりです。

社外取締役が任務を怠ったことによって当社に責任を負う場合は、会社法第425条第1項に定める最低責任限度額を限度として、その責任を負う。

この責任限定契約が認められるのは、社外取締役がその責任の原因となった職務の遂行について善意でかつ重大な過失がないときに限るものとする。

5 会計監査人の状況

(1) 会計監査人の名称

有限責任監査法人トーマツ

(2) 報酬等の額

	支払額
当事業年度に係る会計監査人としての報酬等の額	30,000千円
当社及び当社子会社が支払うべき金銭その他の財産上の利益の合計額	30,000千円

- (注) 1. 当社と会計監査人との間の監査契約において、会社法に基づく監査と金融商品取引法に基づく監査の監査報酬等の額を明確に区分しておらず、実質的にも区分できないため、当事業年度に係る会計監査人の報酬等の額にはこれらの合計額を記載しております。
2. 監査等委員会は、会計監査人の監査計画の内容、会計監査の職務執行状況及び報酬見積りの算出根拠等が適切であるかどうかについて必要な検証を行ったうえで、会計監査人の報酬等の額について同意の判断をいたしました。

(3) 非監査業務の内容

該当事項はありません。

(4) 会計監査人の解任又は不再任の決定方針

監査等委員会は、会計監査人の職務の執行に支障がある場合等、その必要があると判断した場合は、監査等委員会の決議を経て、会計監査人の解任又は不再任を株主総会の会議の目的とすることといたします。

また、会計監査人が会社法第340条第1項各号に定める項目に該当すると認められる場合は、監査等委員全員の同意に基づき、監査等委員会が会計監査人を解任いたします。この場合、監査等委員会が選定した監査等委員は、解任後最初に招集される株主総会において、解任の旨及びその理由を報告いたします。

6 業務の適正を確保するための体制及び当該体制の運用状況

(1) 業務の適正を確保するための体制

取締役の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他会社の業務の適正を確保するための体制についての決定内容の概要は以下のとおりです。

①当社及び子会社の取締役及び使用人の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制

- イ) 取締役会は、法令遵守体制の確保に関連する規程・マニュアル類を整備し周知徹底するとともに、取締役・使用人とも高い倫理観をもって職務の執行にあたるように、内部統制制度を整備する。
- ロ) 監査等委員会は監査等委員会規程に基づき、独立した立場から取締役の職務執行を監視し、その適正性を検証しており、法令、定款の違反を発見した場合は直ちに取締役会に報告し、是正措置をとることとする。
- ハ) 定期的な内部監査を通じて当社及び子会社の企業活動が法令、定款に基づき実施されていることを調査し、調査結果が代表取締役へ報告されることにより、コンプライアンス体制の有効性を検証する体制を確立し維持する。
- ニ) コンプライアンス体制の基盤整備を行い、当社及び子会社の従業員が、法令、定款、社内規程及び社会規範を順守のうえ社会的責任を果たし企業理念を実践するように、定期的な社内教育を行うなど周知徹底を図ることとする。
- ホ) コンプライアンス違反を未然に防ぎ、コンプライアンスの強化・徹底を図ることを目的として、当社及び子会社の社内（当社経営管理部門責任者、当社業務監査室責任者、当社常勤監査等委員）及び社外（弁護士）を窓口とするコンプライアンス通報窓口を設置し、使用人等が直接通報することが出来る。

②取締役の職務の執行に係る情報の保存及び管理に関する体制

- イ) 取締役の職務の執行にかかる情報・文書（電磁的記録を含む）の取扱いは、文書管理規程に従い作成のうえ、適切に保存及び管理を行い、各取締役の要求があるときは、これを閲覧に供する。
- ロ) 必要な関係者は、必要に応じてこれらの文書を閲覧できるものとする。

③当社及び子会社の損失の危険の管理に関する規程その他の体制

- イ) 業務監査室を設置し、その職務機能として内部監査を定期的実施し、代表取締役へ報告することで、リスクの現実化を未然に防止する。
- ロ) 内部監査により法令、定款違反、その他の損失の危険のある業務執行が発見された場合には、その内容について、直ちに代表取締役へ報告され、また、取締役会、監査等委員会にも報告される体制を確保する。

④当社及び子会社の取締役の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制

- イ) 取締役の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制の基礎として、取締役会を月1回定時に開催するほか、必要に応じて臨時に開催し、迅速かつ適切な意思決定を行う体制を確保する。また執行役員制度を設け、取締役、子会社の代表取締役及び執行役員で構成される経営戦略会議を開催すること等により、企業統治・内部統制の充実を図る。
- ロ) 取締役会の決定に基づく業務執行については、組織規程、業務分掌規程及び職務権限規程に基づき各取締役の業務分掌及び職務権限・責任を明確化し、取締役会規程、稟議規程等の意思決定ルールに基づき適正かつ効率的な達成方法を確保する。

⑤当社及び子会社からなる企業集団における業務の適正性を確保するための体制

- イ) 当社を中心とする企業集団の業務の適正性を確保するため、子会社に対し当社の役員を取締役または監査役として派遣して子会社の業務運営を定常的に監督することとする。また、子会社の定時取締役会には必要に応じて当社の定時取締役会と同日開催とし、業務の執行状況につき定期的に報告を受けるとともに、その議題及び意思決定においても企業集団としての統制を図る。
- ロ) 各子会社の業務執行については、関係会社管理規程により経営管理部門を主幹とした損益管理、予算統制等の管理を実施する。また、内部監査担当者は監査等委員会及び会計監査人と連携しつつ社内規程に基づき子会社の内部監査を行う。

⑥監査等委員会の職務を補助すべき取締役及び使用人・その取締役及び使用人の他の取締役からの独立性並びにその使用人に対する実効性の確保に関する事項

監査等委員会より、その職務を補助すべき使用人を置くことを求められた場合には、監査等委員会と協議の上、適切な人材を配置し、取締役（監査等委員を除く）からの独立性を確保するものとする。

⑦当社及び子会社の取締役及び使用人が監査等委員会に報告するための体制、その他の監査等委員会への報告に関する体制

- イ) 当社及び子会社の取締役及び使用人は、職務執行に関して重大な法令、定款違反行為もしくは不正行為の事実または当社に著しい損害を及ぼすおそれのある事実を確認した場合は、代表取締役への報告と同時に、監査等委員会に報告しなければならない。
- ロ) 監査等委員は取締役会等の重要な会議に出席し、重要な意思決定の過程及び業務の執行状況の把握を行う。監査等委員会は必要に応じて、取締役及び使用人に対して報告を求めることができる。

⑧監査等委員会に報告した者が当該報告をしたことを理由として不利な取扱いを受けないことを確保するための体制

当社及び子会社は、「コンプライアンス・リスク管理規程」に基づき前号の報告又は内部通報をした者に対して、当該報告又は当該内部通報を理由として不利な取扱いを行わない。

⑨監査等委員の職務執行について生ずる費用の前払い又は償還の手続その他の当該職務の執行について生ずる費用又は債務の処理に係る方針に関する事項

監査等委員の職務の執行について生じた費用等は、職務の執行に必要でないと証明できる場合を除き、速やかに処理を行う。

⑩その他監査等委員会の監査が実効的に行われることを確保するための体制

イ) 代表取締役は、監査等委員会と可能な限り会合を持ち、監査等委員会監査の状況、監査上の重要課題等の報告とは別に会社運営に関する意見交換を行うなど、意思疎通を図る。

ロ) 監査等委員会は、内部監査と連携して入手情報を共有化し、適切な意思疎通及び効果的な監査業務の遂行を図る。また、必要に応じて内部監査に対して調査を求めることができる。

ハ) 取締役は、業務執行の適正を確保するうえで、重要な業務執行に関わる会議への監査等委員の出席を確保する。

(2) 業務の適正を確保するための体制の運用状況

取締役の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他会社の業務の適正を確保するための体制の運用状況の概要は以下のとおりであります。

①内部統制システム全般

業務監査室が、当社及び当社グループ子会社の業務監査と内部統制監査を通して内部統制システム全般の整備・運用状況を評価し、改善を進めております。

②コンプライアンス

当社は、法令遵守意識の浸透を図り、コンプライアンス違反行為発生の防止策を行うとともに、万が一発生した場合に備え、外部弁護士へ直接通報が可能な当社グループ各社共通の通報窓口を設置し、その旨を役職員に周知しております。

③取締役の職務執行

取締役会は、取締役（監査等委員を除く）5名及び取締役（監査等委員）3名（3名ともに社外取締役）で構成されており、「取締役会規程」に基づき原則月1回開催され、法令または定款に定められた事項及び経営上重要な事項の審議・決議を行うとともに、各取締役の職務執行を監督しております。

④監査等委員会

監査等委員会は、「監査等委員会規程」に基づき原則月1回開催され、法令等に定められた事項の決議を行うとともに、業務執行取締役から担当業務の現状等について直接聴取を行っております。また、常勤監査等委員は、社内の重要会議に出席するなど日常業務レベルで経営情報を収集し、監査等委員会に報告しております。さらに、会計監査人、業務監査室と適宜情報交換を行い、監査の実効性を確保しております。

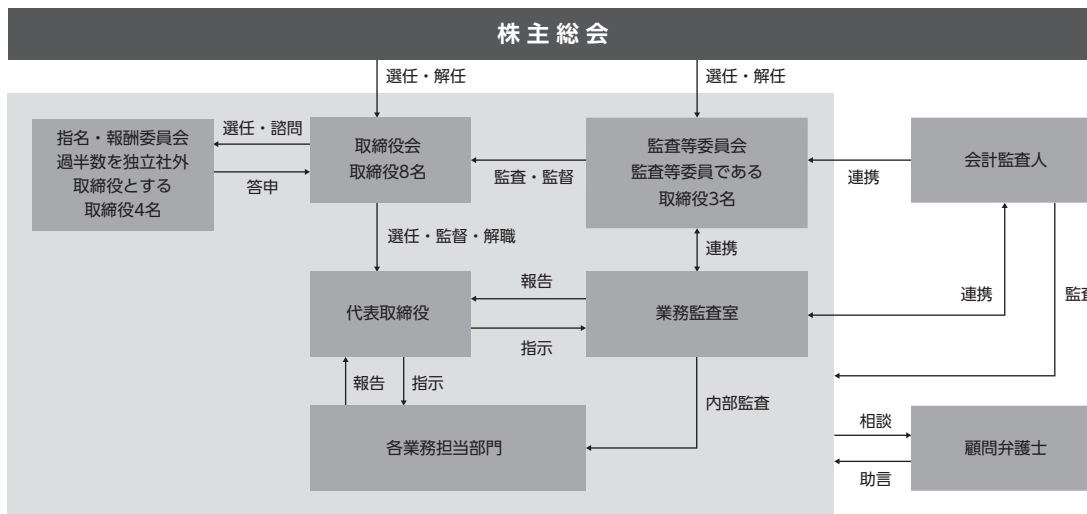
7 剰余金の配当等の決定に関する方針

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題として認識しておりますが、未だ成長過程にある現時点においては、今後も積極的な投資を継続することで事業規模拡大を実現し企業価値を高めて行くことが最大の株主還元になるものと考えております。

一方、直接的な株主還元策としての配当については、業績に裏付けされた成果の配分を行うことを基本方針としております。

この方針に基づき、当事業年度の年間配当金は1株につき14.0円とさせていただきます。

コーポレート・ガバナンス図



連結計算書類

連結貸借対照表 (2021年4月30日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額
(資産の部)	
流動資産	7,805,676
現金及び預金	2,586,132
受取手形及び売掛金	1,817,123
リース投資資産	165,991
営業投資有価証券	195,265
商品及び製品	2,124,713
仕掛品	188,126
前渡金	474,736
その他	267,068
貸倒引当金	△13,481
固定資産	2,237,608
有形固定資産	522,812
建物	231,286
機械及び装置	48,680
車両運搬具	5,092
工具器具備品	56,174
土地	171,353
その他	10,223
無形固定資産	803,681
ソフトウェア	316,099
のれん	458,356
その他	29,224
投資その他の資産	911,115
投資有価証券	81,351
繰延税金資産	226,675
敷金保証金	555,791
その他	47,296
資産合計	10,043,285

科 目	金 額
(負債の部)	
流動負債	4,096,497
支払手形及び買掛金	1,835,901
短期借入金	10,000
1年内返済予定の長期借入金	382,108
未払金	286,437
未払法人税等	340,732
前受金	447,159
賞与引当金	68,751
製品保証引当金	12,319
受注損失引当金	6,959
株主優待引当金	3,300
株式報酬引当金	69,426
その他	633,402
固定負債	1,213,331
長期借入金	948,154
退職給付に係る負債	7,507
ポイント引当金	127,144
資産除去債務	60,739
その他	69,785
負債合計	5,309,829
(純資産の部)	
株主資本	4,580,863
資本金	768,385
資本剰余金	745,871
利益剰余金	3,200,609
自己株式	△134,002
その他の包括利益累計額	△6,593
為替換算調整勘定	△6,593
非支配株主持分	159,185
純資産合計	4,733,456
負債純資産合計	10,043,285

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書 (自 2020年5月1日 至 2021年4月30日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
売上高	19,597,064	
売上原価	13,480,716	
売上総利益	6,116,347	
販売費及び一般管理費	5,115,131	
営業利益	1,001,216	
営業外収益		
受取利息及び配当金	110	
為替差益	1,760	
受取手数料	2,766	
固定資産売却益	580	
退職給付引当金戻入益	11,000	
保険解約益	49,250	
助成金収入	11,589	
その他	16,451	93,509
営業外費用		
支払利息	5,955	
障害者雇用納付金	3,020	
固定資産除却損	2,363	
その他	2,903	14,241
経常利益	1,080,484	
特別損失		
投資有価証券評価損	21,708	
減損損失	23,021	44,729
税金等調整前当期純利益	1,035,754	
法人税、住民税及び事業税	466,406	
法人税等調整額	△87,244	379,161
当期純利益	656,593	
非支配株主に帰属する当期純利益	2,087	
親会社株主に帰属する当期純利益	654,505	

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書 (自 2020年5月1日 至 2021年4月30日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	768,385	713,929	2,609,227	△97,907	3,993,634
当期変動額					
剰余金の配当			△63,124		△63,124
親会社株主に帰属する当期純利益			654,505		654,505
自己株式の取得				△57,088	△57,088
自己株式の処分		4,130		20,993	25,123
連結子会社株式の取得による持分の増減		27,812			27,812
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	－	－	－	－	－
当期変動額合計	－	31,942	591,381	△36,094	587,229
当期末残高	768,385	745,871	3,200,609	△134,002	4,580,863

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△20,825	△20,825	129,797	4,102,606
当期変動額				
剰余金の配当				△63,124
親会社株主に帰属する当期純利益				654,505
自己株式の取得				△57,088
自己株式の処分				25,123
連結子会社株式の取得による持分の増減				27,812
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	14,232	14,232	29,388	43,620
当期変動額合計	14,232	14,232	29,388	630,850
当期末残高	△6,593	△6,593	159,185	4,733,456

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

計算書類

貸借対照表 (2021年4月30日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額
(資産の部)	
流動資産	4,803,514
現金及び預金	893,819
売掛金	1,462,231
商品	1,803,308
前渡金	473,710
前払費用	120,666
その他	49,804
貸倒引当金	△25
固定資産	2,075,407
有形固定資産	204,757
建物	110,869
機械及び装置	41,159
車両運搬具	1,926
工具器具備品	50,801
無形固定資産	290,846
ソフトウェア	274,889
その他	15,956
投資その他の資産	1,579,802
関係会社株式	362,736
関係会社出資金	277,940
敷金保証金	241,416
関係会社長期貸付金	513,608
繰延税金資産	152,394
その他	31,706
資産合計	6,878,922

科 目	金 額
(負債の部)	
流動負債	2,294,982
買掛金	892,799
1年内返済予定の長期借入金	288,352
未払金	174,129
未払費用	299,572
未払法人税等	229,972
未払消費税等	80,083
前受金	134,074
預り金	33,506
賞与引当金	43,360
製品保証引当金	12,319
株主優待引当金	3,300
株式報酬引当金	69,426
その他	34,086
固定負債	826,753
長期借入金	607,060
ポイント引当金	120,006
資産除去債務	50,434
その他	49,253
負債合計	3,121,736
(純資産の部)	
株主資本	3,757,186
資本金	768,385
資本剰余金	725,393
資本準備金	719,652
その他資本剰余金	5,741
自己株式処分差益	5,741
利益剰余金	2,397,409
その他利益剰余金	2,397,409
繰越利益剰余金	2,397,409
自己株式	△134,002
純資産合計	3,757,186
負債純資産合計	6,878,922

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

損益計算書 (自 2020年5月1日 至 2021年4月30日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
売上高	14,147,079	
売上原価	9,416,503	
売上総利益	4,730,575	
販売費及び一般管理費	3,988,855	
営業利益	741,720	
営業外収益		
受取利息及び配当金	53,961	
業務受託手数料	37,306	
その他	5,394	96,663
営業外費用		
支払利息	1,747	
障害者雇用納付金	3,020	
投資事業組合運用損	45,160	
その他	7,099	57,027
経常利益	781,356	
特別損失		
関係会社株式評価損	145,068	145,068
税引前当期純利益	636,287	
法人税、住民税及び事業税	300,093	
法人税等調整額	△63,410	236,683
当期純利益	399,604	

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書 (自 2020年5月1日 至 2021年4月30日)

(単位：千円)

	株主資本								純資産合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本 合計	
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	その他 利益剰余金	利益剰余金 合計			
			自己株式 処分差益		繰越利益 剰余金				
当期首残高	768,385	719,652	1,611	721,263	2,060,929	2,060,929	△97,907	3,452,670	3,452,670
当期変動額									
剰余金の配当					△63,124	△63,124		△63,124	△63,124
当期純利益					399,604	399,604		399,604	399,604
自己株式の取得							△57,088	△57,088	△57,088
自己株式の処分			4,130	4,130			20,993	25,123	25,123
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）	－	－	－	－	－	－	－	－	－
当期変動額合計	－	－	4,130	4,130	336,480	336,480	△36,094	304,515	304,515
当期末残高	768,385	719,652	5,741	725,393	2,397,409	2,397,409	△134,002	3,757,186	3,757,186

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

監査報告書

連結計算書類に係る会計監査人の監査報告書謄本

独立監査人の監査報告書

2021年6月28日

株式会社 ビューティガレージ
取締役会 御中

有限責任監査法人 トーマツ
東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 藤 本 貴 子 ㊞
業務執行社員

指定有限責任社員 公認会計士 中 山 太 一 ㊞
業務執行社員

監査意見

当監査法人は、会社法第444条第4項の規定に基づき、株式会社ビューティガレージの2020年5月1日から2021年4月30日までの連結会計年度の連結計算書類、すなわち、連結貸借対照表、連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書及び連結注記表について監査を行った。

当監査法人は、上記の連結計算書類が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、株式会社ビューティガレージ及び連結子会社からなる企業集団の当該連結計算書類に係る期間の財産及び損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「連結計算書類の監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社及び連結子会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

連結計算書類に対する経営者及び監査等委員会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して連結計算書類を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない連結計算書類を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

連結計算書類を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき連結計算書類を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査等委員会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

連結計算書類の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての連結計算書類に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から連結計算書類に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、連結計算書類の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。

- ・ 連結計算書類の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。

- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。

- ・ 経営者が継続企業を前提として連結計算書類を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において連結計算書類の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する連結計算書類の注記事項が適切でない場合は、連結計算書類に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。

- ・ 連結計算書類の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた連結計算書類の表示、構成及び内容、並びに連結計算書類が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

- ・ 連結計算書類に対する意見を表明するために、会社及び連結子会社の財務情報に関する十分かつ適切な監査証拠を入手する。監査人は、連結計算書類の監査に関する指示、監督及び実施に関して責任がある。監査人は、単独で監査意見に対して責任を負う。

監査人は、監査等委員会に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

監査人は、監査等委員会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去又は軽減するためにセーフガードを講じている場合はその内容について報告を行う。

利害関係

会社及び連結子会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

会計監査人の監査報告書謄本

独立監査人の監査報告書

2021年6月28日

株式会社 ビューティガレージ
取締役会 御中有限責任監査法人 トーマツ
東京事務所指定有限責任社員 公認会計士 藤 本 貴 子 ㊞
業務執行社員指定有限責任社員 公認会計士 中 山 太 一 ㊞
業務執行社員

監査意見

当監査法人は、会社法第436条第2項第1号の規定に基づき、株式会社ビューティガレージの2020年5月1日から2021年4月30日までの第19期事業年度の計算書類、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表並びにその附属明細書（以下「計算書類等」という。）について監査を行った。

当監査法人は、上記の計算書類等が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、当該計算書類等に係る期間の財産及び損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「計算書類等の監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

計算書類等に対する経営者並びに監査等委員会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して計算書類等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない計算書類等を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

計算書類等を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき計算書類等を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査等委員会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

計算書類等の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての計算書類等に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から計算書類等に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、計算書類等の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。

- ・ 計算書類等の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。

- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。

- ・ 経営者が継続企業を前提として計算書類等を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業的前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業的前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において計算書類等の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する計算書類等の注記事項が適切でない場合は、計算書類等に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。

- ・ 計算書類等の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた計算書類等の表示、構成及び内容、並びに計算書類等が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監査等委員会に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

監査人は、監査等委員会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去又は軽減するためにセーフガードを講じている場合はその内容について報告を行う。

利害関係

会社及び連結子会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

監査等委員会の監査報告書謄本

監査報告書

当監査等委員会は、2020年5月1日から2021年4月30日までの第19期事業年度における取締役の職務の執行について監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

監査等委員会は、会社法第399条の13第1項第1号ロ及びハに掲げる事項に関する取締役会決議の内容並びに当該決議に基づき整備されている体制（内部統制システム）について取締役及び使用人等からその構築及び運用の状況について定期的に報告を受け、必要に応じて説明を求め、意見を表明するとともに、下記の方法で監査を実施しました。

- ① 監査等委員会が定めた監査の方針、職務の分担等に従い、会社の内部統制部門と連携の上、重要な会議に出席し、取締役及び使用人等からその職務の執行に関する事項の報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本社及び主要な事業所において業務及び財産の状況を調査しました。また、子会社については、子会社の取締役及び監査役等と意思疎通及び情報の交換を図り、必要に応じて子会社から事業の報告を受けました。
- ② 会計監査人が独立の立場を保持し、かつ、適正な監査を実施しているかを監視及び検証するとともに、会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。また、会計監査人から「職務の遂行が適正に行われることを確保するための体制」（会社計算規則第131条各号に掲げる事項）を「監査に関する品質管理基準」（平成17年10月28日企業会計審議会）等に従って整備している旨の通知を受け、必要に応じて説明を求めました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書、計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表）及びその附属明細書並びに連結計算書類（連結貸借対照表、連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書及び連結注記表）について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 取締役の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。
- ③ 内部統制システムに関する取締役会の決議の内容は相当であると認めます。また、当該内部統制システムに関する事業報告の記載内容及び取締役の職務の執行についても、指摘すべき事項はありません。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

会計監査人有限責任監査法人トーマツの監査の方法及び結果は相当であると認めます。

(3) 連結計算書類の監査結果

会計監査人有限責任監査法人トーマツの監査の方法及び結果は相当であると認めます。

2021年6月29日

株式会社ビューティガレージ 監査等委員会

監査等委員 恩 田 英 夫 ㊞

監査等委員 緒 方 大 助 ㊞

監査等委員 内 田 久美子 ㊞

(注) 監査等委員全員は、会社法第2条第15号及び第331条第6項に規定する社外取締役であります。

以 上

株主総会参考書類

議案及び参考書類

第1号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く）5名選任の件

取締役（監査等委員である取締役を除きます。以下、本議案について同じです。）全員（5名）は本定時株主総会終結の時をもって任期満了となりますので、取締役5名の選任をお願いするものであります。

なお、本議案につきましては監査等委員会から審議の結果、相当である旨の意見表明を受けております。取締役候補者は、次のとおりであります。

候補者 番号	氏 名 (生年月日)	略歴、地位、担当および重要な兼職の状況	所有する 当社の株式数
1	 の む ら ひ で き 野村 秀輝 (1967年5月22日生) 再任	1990年 4 月 中央宣興(株)入社 2001年 1 月 (株)マツキャンエリクソン入社 2003年 1 月 (株)WASABI (現(株)BGナビ) 設立 代表取締役 2003年 4 月 当社設立 代表取締役CEO (現任) 2005年 4 月 (株)BGナビ 取締役 2013年 5 月 (株)サロンキャリア 取締役 2014年11月 (株)アイラッシュガレージ 取締役 (現任) 2017年 7 月 (株)BGパートナーズ取締役 (現任) 2017年12月 BEAUTY GARAGE SINGAPORE PTE.LTD. Director (現任) 2018年 3 月 BEAUTY GARAGE MALAYSIA SDN.BHD. Director (現任) 2018年11月 BEAUTY GARAGE TAIWAN Inc. Director (現任) 2018年12月 (株)BGベンチャーズ代表取締役 (現任) 2020年 8 月 (株)松風 (現(株)日本アイラッシュ総研) 取締役 (現任) (重要な兼職状況) (株)BGベンチャーズ 代表取締役 (株)アイラッシュガレージ 取締役 (株)BGパートナーズ 取締役 (株)日本アイラッシュ総研 取締役 BEAUTY GARAGE SINGAPORE PTE.LTD.Director BEAUTY GARAGE MALAYSIA SDN.BHD.Director BEAUTY GARAGE TAIWAN Inc.Director ●取締役候補者とした理由 野村秀輝氏は、2003年から当社の代表取締役を務め、当社グループの経営全般を統括しており、豊富な経験・知見等を有しております。以上のことから引き続き取締役候補者いたしました。 (特別の利害関係) 野村秀輝氏と当社との間に特別の利害関係はありません。	1,704,225株

候補者 番号	氏 名 (生年月日)	略歴、地位、担当および重要な兼職の状況	所有する 当社の株式数
2	 とも だ しゅういち 供田 修一 (1969年10月7日生) 再任	1989年 3 月 ヘアー&メイクSNIP入社 1990年11月 (株)創美堂入社 1993年 8 月 (有)ドラゴンキッズ入社 1999年 2 月 (有)シュウワークプロダクツ設立 代表取締役 2001年 3 月 (有)タフデザインプロダクト (現(株)タフデザインプロダクト) 取締役 2003年 4 月 当社設立 代表取締役COO (現任) 2005年 4 月 (株)BGナビ 取締役 2013年 5 月 (株)サロンキャリア 取締役 2016年 8 月 (株)サロンキャリア 代表取締役 2017年 7 月 (株)タフデザインプロダクト取締役 (現任) 2017年12月 BEAUTY GARAGE SINGAPORE PTE.LTD. Director (現任) 2019年 7 月 (株)BGベンチャーズ 取締役 (現任) 2020年10月 (株)和楽 代表取締役 (現任) (重要な兼職状況) (株)和楽 代表取締役 (株)タフデザインプロダクト 取締役 (株)BGベンチャーズ 取締役 BEAUTY GARAGE SINGAPORE PTE.LTD. Director ●取締役候補者とした理由 供田修一氏は、2003年から当社の代表取締役を務め、当社ソリューショングループおよびコンシェルジュ室担当の取締役として業務を執行しており、豊富な経験・知見等を有しております。以上のことから引き続き取締役候補者いたしました。 (特別の利害関係) 供田修一氏と当社との間に特別の利害関係はありません。	655,873株

候補者 番号	氏 名 (生年月日)	略歴、地位、担当および重要な兼職の状況	所有する 当社の株式数
3	 の む ら た か ひ さ 野村 貴久 (1972年6月28日生) 再任	1993年 4 月 ヨシダ宣伝(株)入社 2001年 3 月 (有)タフデザインプロダクト (現(株)タフデザインプロダクト) 設立 代表取締役 (現任) 2003年 1 月 (株)WASABI (現(株)BGナビ) 取締役 2003年 4 月 当社取締役 (現任) 2017年11月 (株)足立製作所 代表取締役 (現任) (重要な兼職状況) (株)タフデザインプロダクト 代表取締役 (株)足立製作所 代表取締役 ●取締役候補者とした理由 野村貴久氏は、2003年から当社の取締役を務め、(株)タフデザインプロダクトおよび(株)足立製作所の代表取締役として業務を執行しており、豊富な経験・知見等を有しております。以上のことから引き続き取締役候補者といたしました。 (特別の利害関係) 野村貴久氏と当社との間に特別の利害関係はありません。	279,687株

候補者 番号	氏 名 (生年月日)	略歴、地位、担当および重要な兼職の状況	所有する 当社の株式数
4	かば しま よし あき 樺島 義明 (1974年1月7日生) 再任	1997年4月 中央宣興(株)入社 2003年4月 (株)WASABI (現(株)BGナビ) 入社 2003年6月 当社取締役 (現任) 2007年4月 (株)タフデザインプロダクト 取締役 2017年1月 (株)BGパートナーズ 代表取締役 (現任) (重要な兼職状況) (株)BGパートナーズ 代表取締役 ●取締役候補者とした理由 樺島義明氏は、2003年から当社の取締役を務め、(株)BGパートナーズの代表取締役として業務を執行しており、豊富な知見等を有しております。以上のことから引き続き取締役候補者といたしました。 (特別の利害関係) 樺島義明氏と当社との間に特別の利害関係はありません。	241,806株

候補者 番号	氏 名 (生年月日)	略歴、地位、担当および重要な兼職の状況	所有する 当社の株式数
5	 かとうきよし 加藤 清 (1967年 2月 9日生) 再任	1989年 4 月 (有)スズキフロリスト入社 1991年 4 月 (株)エムカンパニー（現(株)ジークス）入 社 2003年11月 当社入社 2009年 2 月 当社執行役員 2018年 7 月 当社取締役(現任) (重要な兼職状況) 無し ●取締役候補者とした理由 加藤清氏は、2018年から当社の取締役を務め、マーチャンダイジンググループ、サプライチェーンマネジメントグループ担当の取締役として職務を執行しており、豊富な経験・知見等を有しております。以上のことから引き続き取締役候補者としました。 (特別の利害関係) 加藤清氏と当社との間に特別の利害関係はありません。	35,684株

第2号議案 定款一部変更の件

1. 提案の理由

当社は従来から従業員型執行役員制度を導入しておりましたが、今般、機動的な経営意思決定と、経営執行に係る権限委譲を拡大する目的で、2021年8月1日より、委任型の執行役員制度に改変することを予定しております。

これに伴い、執行役員に係る規定を定款において明確化するとともに、従来は取締役（監査等委員である取締役を除く。）を対象としていた役職を執行役員に対しても付与可能とするべく、所要の変更を行うものであります。

2. 定款変更案の内容

定款変更案の内容は次の通りであります。

（下線部は変更部分）

現行定款	変更案
（代表取締役及び役付取締役） 第20条 取締役会は、取締役（監査等委員である取締役を除く。）の中から代表取締役若干名を選定する。 2. 取締役会の決議により、取締役（監査等委員である取締役を除く。）の中から、CEO、COO、CFO、CIO各1名、専務及び常務各若干名を定めることができる。	（代表取締役及び役付取締役） 第20条 取締役会は、取締役（監査等委員である取締役を除く。）の中から代表取締役若干名を選定する。 2. 取締役会の決議により、取締役（監査等委員である取締役を除く。）の中から、CEO、COO各1名のほか、その他の役付取締役を定めることができる。
新設	第6章 執行役員 （執行役員の選任及び委任） 第27条 会社は取締役会の決議により執行役員を置くことができる。 2. 会社と執行役員の関係は委任に関する規定によるものとする。 （役付執行役員） 第28条 取締役会の決議により、執行役員の中から役付執行役員を定めることができる。
第6章 計算 （事業年度） 第27条 当会社の事業年度は、毎年5月1日から翌年4月30日までとする。	第7章 計算 （事業年度） 第29条 現行どおり

現行定款	変更案
(剰余金の配当等の決定機関) 第28条 当社は、剰余金の配当、自己株式の取得等会社法第459条第1項各号に定める事項については、法令に別段の定めある場合を除き、取締役会の決議によって定めることができる。	(剰余金の配当等の決定機関) 第30条 現行どおり
(剰余金の配当の基準日) 第29条 当社の期末配当の基準日は、毎年4月30日とする。 2. 当社の中間配当の基準日は、毎年10月31日とする。 3. 前2項のほか、当社は基準日を定めて剰余金の配当をすることができる。	(剰余金の配当の基準日) 第31条 現行どおり
(配当金の除斥期間) 第30条 期末配当金が支払開始の日から満3年を経過してもなお受領されないときは、当社は支払の義務を免れる。	(配当金の除斥期間) 第32条 現行どおり

第3号議案 取締役に対する事後交付による株式報酬制度変更の件

1. 提案の理由

当社取締役（監査等委員である取締役を除きます。以下「対象取締役」といいます。対象取締役は5名となります。）の報酬額につきましては、2016年7月27日開催の第14回定時株主総会において対象取締役の金銭報酬枠として160百万円のご承認をいただいております。また、金銭報酬枠と別枠で、対象取締役に当社の企業価値の持続的な向上を図るインセンティブを与えるとともに、株主の皆様との一層の価値共有を進めることを目的として、2018年7月26日開催の第16回定時株主総会で対象取締役に対する事後交付による株式報酬（業績連動報酬型株式報酬制度（パフォーマンス・シェア））として、1事業年度あたり40百万円以内（対象期間が複数事業年度となる場合は、40百万円に当該対象期間の事業年度数を乗じた金額以内）、交付する株式の総数は、1事業年度あたり合計15,000株以内（対象期間が複数事業年度となる場合は、15,000株に当該対象期間の事業年度数を乗じた株数以内）の金銭報酬債権を支給する旨のご承認をいただいております。

今般、報酬における業績連動割合比率の増加や、基準交付株数決定後の株価上昇に対応することを目的に、対象取締役に對する事後交付による株式報酬（業績連動型株式報酬制度（パフォーマンス・シェア））につき、1事業年度あたり80百万円以内（対象期間が複数事業年度となる場合は、80百万円に当該対象期間の事業年度数を乗じた金額以内）、交付する株式の総数を、1事業年度あたり合計20,000株以内（対象期間が複数事業年度となる場合は、20,000株に当該対象期間の事業年度数を乗じた株数以内）の金銭報酬債権を支給するものとするに変更させていただきたく存じます。

なお、金銭報酬債権の額の算定方法や、金銭報酬債権の支給の条件については2018年7月26日開催の第16回定時株主総会でご承認いただきました内容に変更はございません。

以 上

メ モ

Handwriting practice lines consisting of 15 sets of three horizontal dashed lines.

[illegible]

美容業界に新しい価値を創造し、 サロンビジネスの繁栄に貢献して参ります。

ビューティガレージグループは、理美容室やエステサロン等のビューティサロンの
「新規開業」「経営支援」に必要なあらゆるサービスをワンストップで提供しております。



株主優待制度のご案内

株主の皆様からの日頃のご支援に感謝するとともに、当社商品および事業への理解を深めていただくこと、また当社株式への投資の魅力を高め、中長期的に当社株式を保有していただける株主様の増加を図ることを目的として、下記内容の株主優待制度を導入しております。

対象となる株主様

毎年4月30日現在を基準日とし、1単位（100株）以上を継続して1年以上保有（4月および10月の株主名簿に同一株主番号で連続3回以上記載）されている株主様を対象といたします。

株主優待の内容

該当となる株主様1名につき、当社オリジナルブランド商品を贈呈させていただきます。

贈呈時期

毎年8月中の発送を予定しております。

第19期（2020年度） 期末の商品

【ホテル仕様】オーガニックコットンバスタオル（Mサイズ） 2枚セット

合計希望小売価格 4,730円（税込）相当

Mサイズを2枚1セットにて贈呈させていただきます。カラーについては当社指定のものととなります。



【オーガニックコットンバスタオル】

原料のオーガニックコットンから最終製品まで国際的な認証機関で証明された確かな品質と安全性を実現、パイルが長くたっぷりとしたボリュームと、ホテルライクな極上の肌触りを実感して頂ける商品となります。

- 農薬や化学肥料などを一切使わず、太陽の恵みをたくさん受けて育った厳選無農薬有機コットンを使用。
- 約1470勾の高密度なロングパイル仕様で、ホテルライクな極上のボリューム感と肌触り。
- 耐久性を考慮し、16番手のしっかりしたパイル編みになっているので、パイルが劣化しにくく長くご使用いただけます。また、三角ヘム加工とロックミシン縫製でほころびやすい四隅も丈夫な作りになっています。
- タオルの端にあしらわれたラインとパイルヘムが高級感漂うホテルライクなデザインになっています。
- 品質と安全性を保証するオーガニック（GOTS）認証、エコテックス認証を取得済です。

株主総会 会場ご案内図

TKPガーデンシティ渋谷 ホールA

東京都渋谷区渋谷2-22-3 渋谷東口ビル1階



交通のご案内

● JR	渋谷駅 東	□ 徒歩3分
● 東京メトロ銀座線	渋谷駅	徒歩3分
● 半蔵門線	渋谷駅 B5番出口	徒歩3分
● 副都心線	渋谷駅 B5番出口	徒歩3分
● 東急東横線	渋谷駅 B5番出口	徒歩2分
● 東急田園都市線	渋谷駅 B5番出口	徒歩2分

徒歩経路▶

※駐車場の用意はいたしておりませんので、お車でのご来場はご遠慮くださいますようお願い申し上げます。